

卓球大会要項

1 主 催

伊勢崎市佐波郡中学校体育連盟 伊勢崎市教育委員会 玉村町教育委員会

2 後 援

伊勢崎市スポーツ協会 伊勢崎市卓球協会

3 会 期

平成 29 年 7 月 8 日(土) 8 : 0 0 集合 9 : 0 0 開始 男女ダブルス
7 月 9 日(日) 8 : 0 0 集合 8 : 3 0 開始 男女シングルス
7 月 17 日(月) 8 : 0 0 集合 9 : 0 0 開始 男女団体

4 会 場

伊勢崎市民体育館 伊勢崎市堤西町 9 3 0 2 7 0 - 2 3 - 7 0 1 5

5 大会役員

部 長 三好賢治(二)

副 部 長 大澤 正(あずま)

競技役員 委 員 長 石原篤(宮郷)

副委員長 河島正典(殖蓮)、松村延幸(殖蓮)

委 員 宇野道幸、金子好文、細田彩芽(一) 金井智砂、小淵健一(二)

宮崎きよ子、大橋文恵、鈴木寛樹(三)

星野学、武井利憲、矢畑諒子(四)、北元伊織(殖蓮)

天田智之、熊谷あかね、下境理恵子(宮郷)

石井健二、北爪眞実、清水大貴(赤堀)、

栗原秀文、萩原翔平、松村英樹(あずま)

小島隆久、中里里織、高橋美代子(境南) 都筑陵、北爪美香(境北)

本間恵子、小澤陽子(境西)

小林裕、黒澤基典、櫻井理絵子、中澤知秋(玉村)

岡田圭亮、井原陽一(玉南) 阿佐美勝、小浦知子(四ツ葉)

6 参加資格

(1) 伊勢崎市佐波郡中学校体育連盟に加盟した学校に在学し、当該学校長の参加許可を得た生徒であること。

(2) 合同チームの大会参加については、「伊勢崎市佐波郡中学校体育連盟主催大会合同チーム参加規定」による。

7 監督・引率

参加生徒の監督・引率は、出場校の校長・教員とする。

8 参加制限

- ・団体戦、個人戦(シングルス・ダブルス)を行う。
- ・団体戦は、4単1複(登録は10名)とする。
- ・個人戦シングルスは各校8名まで、ダブルスは各校4組までとする。ただし、それ以外に3年生は出場できる。シード選手の組み合わせは、大会当日の朝、選手名簿提出後とする。
- ・会場のフロアへは大会役員・補助員・出場選手・当該校の教職員および学校長に承認された外部コーチのみとする。なお、外部コーチは伊勢崎市佐波郡体育連盟「外部指導者のベンチ入り規定」による。

9 競技規則・競技方法

- ・団体の部は予選リーグ・決勝リーグ、個人戦はトーナメントとする。
- ・今大会は現行の日本卓球協会制定ルール、および県中体連制定ルールを適用する。
(サービス)・オープンハンド、16 cm以上ほぼ垂直方向に投げ上げる等、特に注意する。
(タオルの使用)・6本ごととファイナルゲームのチェンジエンドの時のみ。
(タイムアウト)・適用する。
- ・試合球は、スリースターホワイトボール(40 mm)とする。
- ・今大会で入賞校(男子団体は上位2校・女子団体は境南中と境南中を除いた上位2校)、および男子シングルスは羽鳥(宮郷)・中野(三)・松島(宮郷)・北原(二)・小暮(境南)と上位8名、女子シングルスは境野(宮郷)・柿沼(境南)・豊岡(あずま)と上位8名、男女ダブルス上位6組は、7月28日(金)【ダブルス】、29日(土)【団体】、30日(日)【シングルス】に、高崎浜川体育館で行われる県総合体育大会卓球大会に出場できる。また、総体出場選手は必ず県総体総合開会式に参加する。

10 諸注意

- ・出場選手は必ずゼッケンをつける。
- ・試合終了後はお互いの健闘をたたえ握手する。
- ・昼食は各自で用意する。また、ゴミは必ず持ち帰る。
- ・競技中のフラッシュ撮影は禁止する。(大会本部から許可を得たものは除く。)
- ・観客席からのアドバイスは禁止する。
- ・選手宣誓(境南中)
- ・前年度優勝(男子:宮郷中、女子:境西中)

11 組み合わせ(別表による)

12 表彰

団体の部については、1位から3位までのチームに1枚ずつ賞状を授与する。また、登録選手全員に賞状を授与する。個人の部については、入賞者の個人に賞状を授与する。また、団体の部の1位のチームには優勝旗を授与する(持ち回り)。